各　位

2026年11月13日

会 社 名　　株式会社モンスターラボ
代表者名　　代表取締役社長　鰰川　宏樹
（コード：5255、グロース市場）
問合せ先　　財務ＩＲ責任者　臼井　辰朗
（ＴＥＬ．03-4455-7243）

2026年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年８月14日に公表した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の通期業績予想につきまして、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．2026年12月期通期業績予想の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
前回発表予想（A）（2026年８月14日公表）	8,000	220	－	－	－
今回修正予想（B）	8,000	300	－	－	－
増減額（B-A）	0	80	－	－	－
増減率（%）	0.0	36.4	－	－	－
（参考）前期実績（2025年12月期）	7,795	△187	△319	△337	△7.48円

（注）税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、外貨建資産の期末評価による影響により合理的な見積りが困難であることから、引き続き公表を差し控えております。

２．修正の理由

当社グループは、利益率の高い米州（AMER）地域の伸長や、エンタープライズシステム領域での案件稼働の本格化が進んだことにより、第３四半期累計期間の営業利益が220百万円となり、通期の前回発表予想（220百万円）の水準に達しました。第４四半期においても、APACにおける国内大型案件の獲得や、エンタープライズ領域におけるモダナイゼーション案件の伸長に伴う案件稼働の本格化により、売上総利益の増加が見込まれることから、引き続き営業利益の計上を見込んでおります。以上を踏まえ、当社が保有する投資有価証券の公正価値の変動等、第４四半期に生じうる損益の変動を保守的に織り込んだうえで、通期の営業利益を前回発表予想から80百万円増額し、300百万円に修正いたします。

（注）本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上